

第9回全国銃剣道指導者研修会 開催要項

〈国庫補助事業〉

- 1 趣 旨 全国で銃剣道を指導する中学、高等学校の教員、及び社会体育指導者を対象に、我が国の伝統と文化に立脚した理論と実技の研修会を実施し、「銃剣道」の理解を深め、専門的な知識・技術・指導法の充実を図り、もって全国的な銃剣道指導者の養成と資質向上に寄与することを目的とする。
- 2 名 称 第9回全国銃剣道指導者研修会
- 3 主 催 公益財団法人日本武道館、公益社団法人全日本銃剣道連盟
- 4 後 援 スポーツ庁
- 5 期 間 令和4年11月11日（金）～13日（日）
- 6 場 所 日本武道館研修センター（千葉県勝浦市沢倉 582）
- 7 参加資格 (1) 中学校・高等学校の教員。
(2) 各都道府県銃剣道連盟から推薦された部活動指導者、外部指導者。
(3) 全日本銃剣道連盟が承認した者。
※上記(1)(2)(3)のいずれかの条件を満たした者。
※基礎疾患を有している者は、あらかじめ主治医の了解を得ること。
- 8 募集人数 30名
※一部の参加者は、民宿宿泊となる。
- 9 申込先 〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2番3号 日本武道館内
公益社団法人全日本銃剣道連盟 宛
- 10 締 切 令和4年9月30日（金）
- 11 参加者補助 (1) 参加費は無料とする。
(2) 日本武道館が定める往復交通費及び宿泊費（食事付）を補助する（ただし、所属団体等より往復交通費の補助を受けている参加者には補助しない。申込書に記入のこと）。
(3) 宿泊費は主催者が負担する。
- 12 所持品 マスク（品質の確かな、できれば不織布）、室内履き（スリッパ）、体温計、木銃、銃剣道衣、袴、銃剣道用具一式、トレーニングウェア、洗面具、筆記具、健康保険証。
※未経験者については、トレーニングウェアでの参加を認め、木銃は主催者が貸出する（申込書に記入のこと）。

- 13 研修計画 別紙「日程表」により実施し、参加者には主催者より修了証を授与する。
- 14 連絡事項 (1) 宿泊は1人1部屋とするが、風呂・トイレは共用である。
(2) 参加者は1週間前からの健康調査票を提出する。研修会終了後2週間以内は健康調査を継続し、変化のある時は主催者に直ちに報告すること。
- 15 その他 参加者には日本武道協議会設立40周年記念『中学校武道必修化指導書(DVD3巻付)』(武道編・銃剣道編)、『銃剣道安全ガイドブック』を無償配布する。

【問い合わせ先】

◎研修内容・日程・申込書提出について

公益社団法人全日本銃剣道連盟

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2番3号 日本武道館内

TEL 03-6910-0707 FAX 03-6910-0708 (土・日・祝日を除く)

◎会場・宿舎・旅費について

公益財団法人日本武道館 振興部振興課

〒102-8321 東京都千代田区北の丸公園2番3号

TEL 03-3216-5134 FAX 03-3216-5117 (土・日・祝日を除く)